2025年度　授業計画（シラバス）　　日本コンピュータ専門学校

学科名	学年	授業のタイトル（科目名）
工業専門課程　デジタルクリエイター科	1	イラストレーションⅠ（Illustrator）
授業の種類	**授業担当者**	**実務経験**
講義と実習	寺窪　洋子	有

[実務経験歴]

平成26年より5年間、専門学校専任教員として、グラフィックデザインを軸としたCG制作担当。
その後、DTPを中心に編集プロダクション等の制作会社で、WEB制作を含めたグラフィックデザインを担当。
2014年よりフリーランスとしてグラフィックデザイン制作を請け負う傍ら、
非常勤講師と求職者支援訓練校講師にてグラフィック制作全般を担当。

単位数（授業の回数）	時間数	配当時期	必修・選択
2 単位（30 回）	60 時間	通年	選択

[授業の目的・ねらい]

①画像描画ソフトIllustratorの基本操作習得。
②課題制作を通じて応用力・表現力・完成度を高める。

[授業全体の内容の概要]

①illustratorの基本操作について
②illustratorを使用した課題制作と提出
③制作物の内覧会と簡易プレゼンを実施

[授業終了時の達成課題(到達目標)]

Illustratorの基本操作と技術の習得

[準備学習の具体的な内容]

基本操作を習得し、実践的な理解を深める。
課題提出で、習得状況を確認し、実習に反映。

[使用テキスト]

使用テキスト

世界一わかりやすい Illustrator 操作とデザインの教科書必要に応じてデータ配布。

参考文献

必要に応じて授業の中で紹介

[単位認定の方法及び評価の基準]

定期試験と出席日数の両方が次の規定に達した場合に認定する。
・試験の点数は60点以上を合格点とする。
・全出席日数の4分の3以上の出席が必要。
評価基準
定期試験80%　平常点（出席　講義の参加度）20%とする

[授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法]

1回	Illustrator基本操作
2回	基本図形を描く
3回	ペンツールの基本（トレース）
4回	ペンツールの基本（トレース）
5回	フリーハンド系のツール

6回	オブジェクトの選択と変形01
7回	オブジェクトの選択と変形02
8回	レイヤーと編集
9回	整列／ガイド
10回	グループと階層構造
11回	オブジェクトの分割と合成
12回	マスク
13回	色の設定
14回	グラデーション
15回	パターン
16回	アピアランス
17回	線の設定とブラシの適用
18回	文字機能と演習課題01
19回	文字機能と演習課題02
20回	透明機能
21回	3D機能／課題「リアルなボトル制作」
22回	課題「リアルなボトル制作」
23回	課題「リアルなボトル制作」
24回	メッシュ機能／課題「立体感のあるイラスト」
25回	画像トレース／遠近感グリッド
26回	シンボル／表組
27回	エンベロープ／ブレンド
28回	エンベロープ／ブレンド
29回	画像の配置／出力データの作成
30回	画像の配置／出力データの作成